

みえDOYU

2010年度 テーマ
次の時代に向けた変化の一步を踏み出そう!

~新しいこと始めてますか?~

<http://www.mie.doyu.jp/> E-mail mie-doyu@cty-net.ne.jp

VOL 309 2010.8.1

広報責任者 水谷彰宏

〒510-0066

四日市市南浜田町 2-14

水谷ビル3F

TEL 059(351)3310

FAX 059(351)9362

次の時代に向けた新たな1歩

となる経営研究集会に

~第18回経営研究集会を11月12日に開催!~

三重同友会の第18回経営研究集会の開催概要が、各支部から選出された実行委員のもと企画されています。

今回の経営研究集会は北勢支部の主管設営のもと、「生き残り」から次の段階へ進み「新たな時代」の流れに対応した企業づくりが求められる中で開催されます。

環境・介護といった新たな分野の発展や、大企業の合併や撤退など、日々社会や経済環境は目まぐるしく変化しています。この時代の変化に対応し、企業も変わっていかなくてはなりません。今回の研究集会は県のテーマである「次の時代に向けた変化の一步を踏み出そう」を受けて、現在の経営課題に対して真正面から取り組み、時代から求められる企業・経営者を目指し、自ら実践し地域や社会から求められる企業づくりへの機会とします。

そのため記念講演では過疎高齢化の山奥から新たなビジネスを生み出して地元扎根し、社会から求められる企業となっていく上での経営者の考え方や役割について学びます。詳細については随時ご案内してまいります。ご多忙の中とは存じますがぜひ今からご予約ください。

第18回経営研究集会開催要項

日時：平成22年11月12日(金)

会場：ロワジュールホテル四日市

記念講演師：横石知二氏

(株)いんどり 代表取締役

参加費：無料

(但し懇親会参加費：6,000円)

内容

(受付：13:00~)

分科会 (13:30~16:20)

記念講演 (16:40~18:10)

懇親会 (18:25~20:00)

実行委員メンバー(敬称略)

実行委員長 市田淳一 (株)東海テクノ

主管支部長 門井恵介 東海運輸建設(株)

実行委員

桑名支部 佐藤博之 (株)日永屋

月城熙城 (株)東海環境サービス

北勢支部 岡本浩延 (株)岡本總本店

川島勝士 (株)スタッフブリッジ

中勢支部 伊藤 朗 F・テクノ(有)

西岡直人 (株)東洋ハウジング

伊賀支部 味岡康弘 (株)パソピア

南勢支部 安藤茂樹 (有)アンドウセンイ

玉木義裕 (有)大玉溶材

支部例会だより

中勢支部 7月例会

テーマ

我々を取り巻く経営環境の変化と その戦略』

報告者 藤川 勝彦氏
旭鍍金 (株) 代表取締役



(藤川氏)

今回の例会は中勢支部会員の旭鍍金株式会社、藤川勝彦社長にお話していただきました。藤川氏の人柄もあり、率直に今までのこと、これからのことを語っていただく時間になりました。サラリーマン社長誕生、受託と決意、その

ミッション、苦悩と理解、環境の変化とその戦略、という濃い内容で、後継問題で悩む皆さんにとっても事業承継は切実な問題であり、こうした「結果を出せる後継社長」を持つことができれば、という思いを持たれた方が多かったのではないのでしょうか。

自分のミッションを、

- 1、三代目にバトンを渡す事
- 2、個人商店から会社組織へ転換すること
- 3、事業ドメインから逸脱しないこと

というオーナーでも難しいことを信念とし、それを次々に実現し、会社と社員を守っている姿に感動しました。

それに加え、社長を継がれて10年間の経営環境の変化も激しく、縮小する国内需要の中で、グローバル価格での納入を求められだした昨今、どう対処しているのか、詳しく聞きました。

対処方法として、

- 1、ターゲットの絞り込みとQDC
- 2、技術開発

とされ、専門的なことはわかりませんが、これらのことに積極的に資金と人を投入されている様子が見え、我々も考えるところは多くありました。

環境の変化を好機と捉え、地域社会の中で生き残っていける会社にする為に将来に向けての投資を行うことを改めて決意した次第です。

キャリアフェイス 山口友美

南勢支部・尾鷲グループ合同例会

テーマ

『地域活性化について考える意見交換会』

事例報告 集客交流促進事業への取組

～世界遺産(熊野古道)登録から

「夢古道おわせ」の立上げとその役割～

報告者 伊東将志氏 尾鷲商工会議所課長補佐
(株)熊野古道おわせ 店長

去る7月20日に尾鷲グループと南勢支部の合同例会が行われました。今回の合同例会は、今年度の南勢支部方針である他支部や他地域を訪問し交流を図り、他支部の活動や地域性を学ぶ。また新たな交流の中から刺激やヒントを得ることを目的として開催しました。

冒頭にはそれぞれ自己紹介をし、その後尾鷲商工会議所課長補佐の伊東将志氏より、熊野古道の世界遺産登録から「夢古道おわせ」の立上げと集客促進を図るこれまでの取組・現状について報告頂きました。世界遺産熊野古道の影響をはじめ、温泉施設の併設やランチバイキングまた尾鷲ブランドの創出開発などの活動成果から、「夢古道おわせ」は現在年間20万人の観光客が訪れるまでの施設となっています。報告後には参加者全員で尾鷲の活性化事業について意見交換を行ないました。

尾鷲は、尾鷲松・海洋深層水・熊野古道センター・尾鷲物産品の販売所・温泉施設・魚介類など自然の恵みがたくさんある町です。しかし尾鷲では、過疎化が深刻な問題になり、少子高齢化も伴って限界集落に認定されています。こうした中で尾鷲市と市民たちで話し合いが持たれ、過疎化ストップに向けて様々な活動がされています。意見交換の中では伊勢志摩の話にもなり、相互にとってよい意見交流会になりました。その中で、やはり地域活性化においてもまず我々企業が元気になること、そして地域に対する企業提案が必要だという意見がありました。

松下製材(有) 山口浩典



「同友会と私」

サンヨー技研工業（株） 梅本典男



（梅本氏）

同友会に入会して今年で19年になります。

弊社は自動車用エンジンの金型を製作しているのですが、お客さまが遠方であることと、他の団体に属することもなかったため、他の地元経営者と会う

機会もあまり有りませんでした。当時、会社を引き継いで一年ばかりで、経営者としてまだうろたえていたとき同友会に出会いました。

入会してみると、個性の強いメンバーが多く、経営感覚の違いに刺激が有り、新しい出会いのすべてが新鮮でした。中勢支部は津、松阪地区の会員にて構成されていますが、考え方・物の見方は、ずいぶん地域色が有り違います。長年出席した幹事会で、松阪の方の斬新な意見を多く聞くことができ、楽しく有意義な時間が持てたことを今も感謝しています。

一昨年、北勢の例会に飛び入りで二度ほど参加しましたが、バスセッションの時の会員の若さ、元気さにはびっくりしました。中勢支部も世代交代の時期に来ているのではと痛感しました。これは同友会だけではなく、中勢地区の各企業も同じではないでしょうか。たくさんの人と出会った同友会は楽しかったですが、今後は若い同友会に期待しています。今後の同友会のますますの発展には、若い力で《元気で・力のある同友会の例会》を維持して頂くよう期待しています。

楽しく意義のある同友会にこれからも積極的に参加していきたいと思っています。

新会員のご紹介（敬称略）

まえだ ゆきひで
前田幸秀

（22.6.23～22.7.22）

（有）前田金属

津市雲出長常町1188-1

代表取締役

059（234）6899

業種 非鉄金属屑全般、産業廃棄物処分業

中勢支部 紹介者：山口満也

いとう たくや
伊藤琢也

（株）伊藤エンジニアリング

四日市市新正4丁目17-11

専務取締役

059（353）8338

業種 機械設備メンテナンス業

北勢支部 紹介者：寺本哲也

しくう だいがく
司空大岳

（有）フォーティナイン

津市片田井戸町里前94

常務取締役

059（237）5885

業種 娯楽業（パチンコ店）

中勢支部 紹介者：北海道同友会

いちかわ こうへい
市川幸平

（株）アガタ製作所

四日市市上海老町750

代表取締役

059（326）0646

業種 省力化機械の製造、製

缶、鋅金、据付、組立

北勢支部 紹介者：平松俊範

訃報

北勢支部会員 大川成剛氏（大川運輸倉庫（株）代表取締役）が7月26日に御逝去されました。謹んでお悔やみ申し上げます。

2010年度会員名簿をお送りしました

訂正

P4 伊藤竜児氏

携帯電話 誤 090-3255-2633

正 090-8674-2683

研修会のご案内

経営労務委員会

2010年度

経営指針作成セミナーのご案内

IT革命時代に突入したといわれて久しい今、さらに変容した「新しい時代」を迎えようとしています。

今こそ我々中小企業経営者は「何をなすべきか」を考え、考え抜かねばなりません。

今回の経営指針・計画作成セミナーは今まで中小企業家同友会が長年にわたり培い実践してきたセミナーを基に、さらに一步踏み込み、進化させ充実したいと考えます。

自社の経営の不安を和らげ、自信を取り戻し、明日の希望につなげるために、ぜひセミナーにご参加下さい。



開催日時と内容

- 第1回 9月15日(水)14時~17時
テーマ「経営計画とはなにか?」
報告「経営指針を作ったってどう変わったか」
報告者:平松俊範氏 平松産業(株)社長
 - 第2回 10月6日(水)14時~17時
テーマ「経営計画書を作ってみよう1」
 - 第3回 10月20日(水)14時~17時
テーマ「経営計画書を作ってみよう2」
 - 第4回 11月4日(木)14時~17時
テーマ「全社一丸で経営計画を成功!!」
 - 第5回 11月17日(水)15時~17時
テーマ「経営指針を作成してその後」
講師 石川裕史氏
(有)IMC経営センター社長
- 会場 同友会事務局
定員 15名
参加費 20,000円(全5回講義代)
会員外 25,000円
参加のお申込やお問い合わせは事務局
(TEL 059-351-3310)まで
ご連絡下さい。

〈同友コラム〉

桑名工業(株) 杉山 保

六月十五日に共同求人研究会主催の西日野にし学園の学校見学と先生との懇談会に参加させていただきました。弊社は五年ほど前から支部例会でのバズセッションがきっかけで障害者雇用を進めていくという思いを持つ中、二年ほど前に支援施設からの偶然の依頼によりご縁をいただき、障害者の方の研修受け入れの中から、現在一名の方がトライアル期間を終えて、正式に雇用となりました。障害者の研修や雇用を通して、従業員の互いの意識にも変化があり、企業の成長に確実につながり、「個人の幸せへの望みが見現できる」という我が社の経営理念の追及として考えております。

今回の共同求人委員会の活動を通じて、養護学校の先生方や企業が協力してまずは職場体験の受け入れからスタートしていくことが必要ではないかと考えます。現在、三重県は障害者雇用全国最下位という状況の中、県の支援のもと、中小企業家同友会の会員企業として障害者雇用の促進に何らかの形で協力できるよう取り組んでいきたいと思っております。

MLから様々な会員企業の皆様方のご努力がしのばれます。私は本場に三重県中小企業家同友会の会員であることを誇りに思いますとともに、同友会として継続的に取り組み社会に向けて発信いただけるようお願い申し上げます。



各支部例会案内

桑名支部 9月例会

テーマ(仮)『魂(心)の経営 Part 』
～現在進行形！社員みんなが納得して
喜んで働く人事・賃金・評価制度の確立～

日時 平成22年9月7日(火)
18:45～21:00

会場 桑名中央公民館 2F会議室

報告者 後藤 武氏
日商器材(株) 社長

北勢支部 8月例会

テーマ『事例が教えてくれる
V字回復の法則』

～不況下でもお客を増やし続ける
商品・地域・客層・営業戦略～

日時 平成22年8月25日(水)
19:00～21:00

会場 四日市農協会館5F
JA第1ホール

講師 村上 透氏
お客が増えるプロダクション代表
元 商工につぼん編集長

中勢支部 8月例会

テーマ『(未定)』

日時 平成22年8月25日(水)
18:45～21:00

会場 カリヨンプラザ

報告者
竹川博子氏
(株)タケカワダイヤツール 社長
山村和則氏 (予定)
(株)ヤマムラ 専務

伊賀支部 8月例会

『未定』

詳細が決まり次第ご連絡いたします。



南勢支部 8月例会

テーマ『キラウェブに学ぶ、ホームページを売れる営業マンにする方法』

日時 平成22年8月17日(火)
19:00～21:00

会場 いせトピア 絵画室

講師 木根 英男氏
(株)エクストラコミュニケーションズ
取締役

尾鷲・熊野グループ 8月例会

8月グループ会はお休みです。



第4回理事会まとめ

1、各種報告事項

中日本ブロック代表者会議の報告（略）
中同協第42回全国総会及び
中同協第1回幹事会の報告（略）
新人社員フォローアップ研修の報告（略）

2、正副代表理事会議の報告

服部代表理事・成川事務局長より以下の内容が報告されました。

です。

・これまでは「豊かさ＝幸せ」という概念が通例であったが、これからはそうした概念から真の幸福感を追求する価値観の変化が起き始めており、中小企業としてもこうした変化に対応した経営展開を図ることが求められている。

・大手企業はロケーションを日本にこだわることなく展開を進めている。日本は特に自動車産業に係る産業依存度が世界的にも高い中で、これまで国内産業であった仕事が海外に移転されていくと国内産業の空洞化や雇用問題などが深刻化してくる。

・地域の産業や雇用を守るためにも我々中小企業は、地域に関わる新たなビジネスモデルを追及し商流を生み出していくことが必要となっている。

3、第18回経営研究集会

開催日程 11月12日（金）
13：30～20：00

会場 ロワジュールホテル四日市
内容 分科会＋記念講演＋懇親会
記念講演講師 横石 知二氏

（株）いもどり 代表取締役

・今年度の活動テーマ「次の時代に向けた変化の一步を踏み出そう」～新しいこと始めてますか～に沿って、新しい取り組みを実践されている方を基準に選考し、地域資源の活用や地域雇用の創出をはじめ、新たなソーシャルビジネスとして成功されている事例として（株）いもどりの横石氏が提

案され承認されました。

・分科会報告者については、幅広い分野の方々に聞いて頂けるよう外部からの報告者も視野に入れて検討していくことを申し合わせました。

4、各委員会の報告と提案

総務委員会

・四半期決算報告・特別会計処理報告（略）
・同友会オリエンテーションの開催について開催要項に沿って開催することを申し合わせました。また開催にあたっては、例会やグループ会などの活動に繋がるよう配慮することとしました。

オリエンテーション開催時期

9月	桑名支部
10月	北勢支部
11月	中勢支部・伊賀支部
2月	南勢支部
3月	尾鷲グループ

・新規事務局員の採用試験の経過について成川事務局長より報告があり、2名の方の二次面接を8/5に行ないます。

SW2 E E T みえ（略）

5、入退会者の承認（略）

6、前回理事会以後の活動報告（略）

7、その他

小黒氏より「三重松下村塾（仮称）」の開催について、次の世代を担う子供たちに「人が人として生きる事」や職業観・就業観を育てていくことを目的とした活動内容案と合わせて同友会での取り組み提案がありました。

活動内容：中学生・小学生（高学年）を対象に企業見学と経営者による講演を行ない、企業として次世代の若人を育てる教育的活動に取り組むことを目的としています。

企業としても教育分野に参画していくことは今後重要な取組ではあり、今後の対応を判断することとしました。